

## 宝塚自然の家事業

社会教育部 社会教育課

## ア 施設の現状と今後の予定

## (ア)施設の現状

宝塚自然の家は、平成28年度から休所していますが、これまで暫定的に開所をしています。平成29年度は7月から12月の土曜・日曜・祝日、平成30年度は4月から3月までの日曜・祝日、令和元年度は12月から2月の冬季を除く日曜・祝日、令和2年度は令和元年度に加えて8月の土曜に開所しました。

また、プログラムの実施や小学校の校外学習の受入れは、随時行っています。

本年度は、森林環境譲与税の財源を活用して、木の温もりを感じる事務所機能を備えたログハウス風の建物を建築するとともに、利用者からの人気が高いアスレチックコースを拡充整備します。

## (イ)今後の予定

令和4年4月から指定管理者による管理運営を行う予定です。社会教育施設として、宝塚自然の家の環境を生かすとともに、西谷地域の様々な情報発信や地域の活性化に取り組む指定管理者の選定を行っており、12月議会に提案する予定です。

## イ 開所日数と事業内容と参加数（過去3年分）

## (ア) 開所日数

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
日数	67日	51日	45日

※ 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、令和2年3月1日～15日、4月12日～5月30日まで開所を中止しました。

## (イ) 事業内容

開所日には、施設内の散策やアスレチックの利用ができます。

事業としては、ハッチョウトンボ観察会、星空観察会、里山こども春まつりなど宝塚自然の家の環境を生かし、自然と触れ合う体験機会を中心に関係団体と連携し、主に開所日に実施しています。また、移動図書館による森の図書館なども開催しました。

## (ウ) 参加数

(単位：人)

内容	平成30年度	令和元年度	令和2年度
事業	2,504	2,625	1,187
一般利用	1,327	2,625	1,969
校外学習	892	764	1,253
保全活動	294	364	281
その他	0	25	72
計	5,017	6,403	4,762